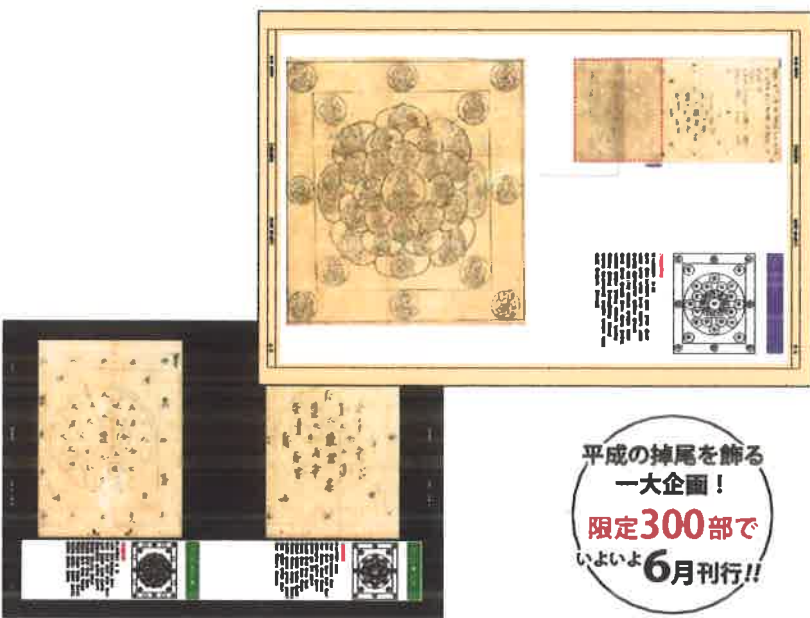


最新刊

カラー版 興然編 曼荼羅集 上巻 下巻

密教修法の図説百科事典

興然 編纂の
重要文化財『曼荼羅集』が
初めてその全貌をあらわす。



平成の挿尾を飾る
一大企画！
限定300部で
いよいよ6月刊行！！

ここがスゴイ！！
だから必備の書

初調査 原本の経典・儀軌の全文を完全翻刻文として初収録。さらに、『大正大藏經』との初の全文校合により密教図像研究の基礎資料としても貴重。

初撮影 1億画素の高精細カメラで全紙の撮影。原本が録る高精細の画像。さらに原本以上に仮名、マコト点、朱点を読み易く再現。

初公開 秘密の売本がヴェールを脱ぐ。44種類の曼荼羅（経典・儀軌、略図ではない150点の細密図像（本紙77点、別図油紙73点）を収録する別尊曼荼羅大全。

教王護国寺（東寺）が「曼荼羅集」を初刊行「密教集」を初刊行。密教集には各々厳格な規定があり、その固有の造形は講求の時より進歩と受け継がれてきました。「密教図像」は、実際の修法に必要なデータが集約された、事相備に必要不可欠なもので、密教寺院の重宝として秘蔵されてきたのです。京都東寺にも、平安・鎌倉期を中心に制作された密教図像が数多く秘蔵されており、なかでも興然（1211-1203）が別尊曼荼羅を主体として編纂した「曼荼羅集三冊」（現在MOA美術館所蔵）は、保存状態の良さ、二冊すべてが揃った完全本として、重要文化財に指定されています。その「曼荼羅集」を初公開し、最新の研究成果を加え、刊行するのが今回の企画です。



▲原本の撮影風景

監修 修：広澤隆之（大正大学元理事長）
責任編集 武内孝善（高野山大学名誉教授）
解説 林 温（慶應大学大学院教授、密教美術）
編者 種村隆元（大正大学教授）
佐藤隆彦（高野山大学教授）
川崎一洋（高野山大学 講師）
佐々木大樹（大正大学 講師）
那須真裕美（種智院大学 兼任講師）

MOA美術館全面協力！
秘蔵の密教図像を初撮影
千年にわたり受け継がれてきた貴重な「曼荼羅集」は、これまで正式な調査、研究がされておらず、また非公開宝物であるため、一般の目に触れることすらありませんでした。この度MOA美術館の全面協力により初めて全紙を撮影。つぶさに調査・分類し刊行します。本書は、経軌に則した事相を知り、修法の目的に最もかなった本書の智慧を学ぶための最新の図像資料として後世に残る、修法者はもちろん、事相・密教図像・密教美術を学ぶすべての人に必備の書です。

カラー版 興然編 曼荼羅集 上巻 下巻 全2冊（主な内容）

発行にあたって 広澤隆之

目次 付き物

第1部

- 口絵「曼荼羅集」に収録された別尊曼荼羅の遺例と解説 林 温
- 図版解説
- 仏眼曼荼羅／大勝金剛曼荼羅／一字金輪曼荼羅／大仏頂曼荼羅
- 尊勝曼荼羅／五大虚空藏曼荼羅
- 法華曼荼羅／宝樓閣曼荼羅
- 八字文殊曼荼羅／仁王経曼荼羅
- 弥勒曼荼羅／五秘密曼荼羅
- 理趣曼荼羅

第2部

- 影印図版解説・尊相配置図
- 翻刻文 武内孝善
- 図版解説 佐々木大樹
- 仏眼曼荼羅／撰一切仏頂曼荼羅
- 大勝金剛曼荼羅／金輪曼荼羅
- 尊勝曼荼羅／仁王経曼荼羅
- 孔雀曼荼羅／法華経曼荼羅
- 金剛城曼荼羅／菩提樹莊嚴曼荼羅
- 出生無辺門経曼荼羅／宝樓閣曼荼羅／晴雨経曼荼羅／阿弥陀曼荼羅／釈迦曼荼羅／般若菩薩曼荼羅／八字文殊曼荼羅
- 五字文殊曼荼羅／一鬚文殊曼荼羅
- 弥勒曼荼羅／虚空藏曼荼羅
- 五大虚空藏曼荼羅

第3部 本文解説

- 密教絵圖と日本の密教 林 温
- 影印図版解説・尊相配置図
- 翻刻文 武内孝善
- 図版解説 佐々木大樹
- 五秘密曼荼羅／金剛王曼荼羅
- 理趣曼荼羅／馬頭曼荼羅
- 持世菩薩曼荼羅／大輪明王曼荼羅
- 安樂曼荼羅／十二天曼荼羅
- 十天曼荼羅／降三世曼荼羅
- 軍荼利曼荼羅／大威徳曼荼羅
- 金剛夜叉曼荼羅
- 即明音曼荼羅
- 千手観音曼荼羅
- 如意輪曼荼羅
- 七里如意輪曼荼羅
- 阿嚩力経曼荼羅
- 妙見曼荼羅
- 毘沙門曼荼羅
- 吉祥天曼荼羅
- 大元帝曼荼羅

●インド密教の奥国からみた曼荼羅

- 種村隆元
- 佐藤隆彦
- 武内孝善
- 資料編 別尊曼荼羅 尊像索引

上・下巻セット
定価 60,000円(+税)

※分売不可
A4判・カラー・2冊・各冊約300頁
製作予定部数 300部
刊行予定 上巻…2019年6月
下巻…8月下旬
発行 同朋舎新社